

協議会 だより

2020.2月発行

—第50集—



2020年代を迎えて

一般社団法人 岩手県訪問看護ステーション協議会
会長 関 りゅう子

令和となって初めての新年を迎えました。
明けましておめでとうございます。

当訪問看護ステーション協議会は2019年度に予定しました事業のすべてを無事に終えることができました。ひとえに会員皆様方の協力のおかげと感謝いたします。

昨年度は各ブロックの研修会に参加させていただきました。又県看護協会による「新人等訪問看護師育成プログラムの概要」の説明会が開催されました。準備にご苦労をおかけしましたが、有意義な時間であったと思っております。

さて、血縁や地縁が薄れ、少子化、高齢化、長寿化、収入格差の拡大などで孤立する家族や個人が増えているといわれるなか、これからの訪問看護はどのようにあるとよいか。

当協議会の研修会に講師としておいでいただいた宇都宮宏子先生は「今後の訪問看護の展開を考えていくには、

医療機関の訪問看護との連携が欠かせない」と述べられています。

又、医療機関の少ない地方では「地域の実情を踏まえ、どのような訪問看護が不足しているのか、訪問看護の人材確保、管理者の教育等、教育機能を地域で確保することも重要です。」そして「今こそ、地域に点在している訪問看護機能を有効に活用できるよう、看看連携強化に取り組んでいきましょう。」と励ましとめられる言葉で締めくくられていました。(ほうもん看護—日本訪問看護財団2019年9月15日発行より)

2020年代、当訪問看護ステーション協議会は個々の看護師自らの意識改革と同時に、地域を支え、提言する看護師の育成を目指して努力してまいります。さらに地域の人々や多職種多機関に向けて訪問看護の力をアピールし、暮らしを支える仲間を増やしていきたいと思っています。会員の皆様には今年度も変わらずにご支援、ご協力をお願いいたします。

2019.8.23
アイーナキャンパス
学習室

市民公開講座第1回いわて地域精神医療研修会

こころの病を持つ方を地域で支えるために

～高齢者への支援を通じて～

講師：イーハートープ在宅介護支援センター
主任介護支援専門員・精神保健福祉士・
認定社会福祉士（高齢分野）

鈴木 智之 氏

座長：訪問看護ステーション結いの手
管理者・精神科認定看護師

飯嶋 純一 氏

場所：岩手県立大学アイーナキャンパス7階学習室1 日時：令和1年8月23日（金）19：00～20：45

「岩手県在宅医療人材育成研修」地域向け普及啓発
（精神疾患を持つ利用者の地域支援）

たくさんの分野でご活躍中である鈴木先生から、とても熱くそして心に響くお話を、画像やいろいろなお話しを通し分かりやすく教えていただきました。時間はあっという間に過ぎました。とても充実した時間だったと受講された皆さんがお話されていました。

「21世紀はこころの時代」「こころの病は、こころと脳の病気」「精神疾患は脳内の神経伝達物質のバランスが崩れる事で発症する誰でもなる可能性がある」というところからお話が始められました。

さらに、具体的患者数の推移や代表的な疾患、症状、受診やくらしのサポート、就労支援についてわかりやすく説明いただきました。

高齢者の支援を通じて地域包括支援センターについて、またソーシャルワーカーとしての機能について、成年後見制度について、そして事例を通し地域の方々々が心配なときに相談できる窓口をお知らせしていただきました。「さめた監視ではなく暖かな関心を」という事が心に残りました。こころの病を地域で支えるための理解が深まりました。連携の大切さについても改めて実感しました。



2019.8.24
都南
キャラホール

使ってよかった訪問看護、
連携する立場からの熱いお話し

講師：大澤脳神経・内科・歯科クリニック
副院長 大澤 成之 氏

ファシリテーター：チームもりおか所長

小坂内科消化器科クリニック
院長 小坂 崇 氏

板垣 園子 氏

場所：都南キャラホール 日時：令和1年8月24日（土）

「在宅医療人材育成事業」
管理者研修

会員39名非会員4名合わせて43名が参加し管理者研修が行われました。先生方から具体的で分かりやすいお話を頂き、その後板垣氏より事例提供をいただきながらグループワークを行いました。施設と訪問看護との連携について、管理者の機能と必要なスキル、選ばれるステーションになるために努力していることなどの意見交換をしました。訪問看護師としてのありがた、考え方を改めて考えることができたのではないかと思います。さらに管理者としての役割遂行について考えることができ、学びの多い時間となりましたことを深く感謝いたします。ありがとうございました。



情報交換会は、おいしいお食事を囲みながらそれぞれ話に花が開き、管理者の日々の悩みなどを打ち明けました。講師の先生、板垣氏もご参加くださり、会員非会員ともに楽しく元気をもらったひとときとなりました。

講師の先生方、お忙しい中大変ありがとうございました。

研
修
報
告

訪問看護ステーションら

上澤 真樹

北海道・東北地区合同研修・交流会は毎年、北海道・東北6県の持ち回りで秋ごろ開催されます。2019年は北海道定山溪で行われました。今回の研修テーマは“地域共生社会”～生まれた時から最後までお家で生活できる地域を目指して～秋晴れの札幌定山溪に北海道・東北6県から100名を超える参加者が集まり研修会が行われました。初めに永森克志先生（医療法人社団ささえる医療研究所理事長）が医療と介護の連携を超えて、地域全体で支えあう「コミュニティケア」の時代へ。みんなが自分ごととして主体的に関わる地域づくりが共生社会なのだと教えて頂きました。次に一木崇宏先生（ホサナファミリークリニック院長）が診療所と小規模多機能型介護事業所が地域とつながるための取り組みなどお話を頂きました。最後に金谷潤子先生（医療法人札幌手術センター札幌麻酔クリニック副院長）が在宅医から見た地域共生社会をお話を頂きました。講演会后、各地域での取り組みをグループワークし発表いたしました。発表では地域で看護師が必要とされていることは多々あるということです。まるごとケアの家やステーションを利用した暮らしの保健室など行われている例もありました。小さなことでも実践出来れば訪問看護と地域の繋がりがより築けるのではないかと感じた研修でした。2020年第17回開催は山形県です。



県内3ブロック（中央A・B、県南A・B、沿岸）でそれぞれブロック研修会が開催されました。今回は、中央A・Bブロック合同研修会について取り上げてみます。

中央A・Bブロック合同研修会 訪問看護師向け在宅医療人材育成研修会

日時：令和1年10月5日（土）14：00～16：45 場所：ふれあいランドいわて

研修会
I

岩手県版訪問看護師向け在宅医療プログラム作成事業について

講師：岩手県保健福祉部医療政策室

岩手医科大学看護学部地域包括ケア講座地域看護学

訪問看護ステーションありがとう

主事 阿部 保氏

助手 舘向 真紀氏

代表 高橋 栄子氏

阿部氏より「訪問看護の現状と県の取り組みについて」説明がありました。在宅医療の需要が高まっており訪問看護のニーズも増していること、在宅医療提供体制を整備する上でも訪問看護ステーションの役割は重要であるとお話がありました。

岩手県では訪問看護師に対する支援を強化していきますと話されました。

舘向氏からは「今の若者の特徴と教えるということについて」わかりやすく教えていただきました。今どきの学生、指導者としての心構え、実習指導・教育のコツ、そして「教育は共育」ということを学びました。

そして実際、このプログラムを活用して新卒訪問看護師育成をしている訪問看護ステーションありがとう高橋氏から具体的なお話をいただきました。さらに、新卒訪問看護師として就職した村木氏よりお話を聞くことができました。たくさんの指導者に恵まれて今自分のおかれた環境について感謝しながら成長していることを聞き、微笑ましくまた頼もしく思いました。

研修会
II

ヨガ教室 ～自分を見つめる時間～

日本ヨガ教室学会認定教授・健康づくり総合アドバイザー・歯科医師
オフィスEさわ 代表 田沢 光正氏

「ヨガ」は一言でいうと「心のコントロール法」。瞑想やポーズなどの実践をするとその過程の副産物として「美容、健康、才能の開発」を得る、目的や目標は「精神の平安や生命の歓喜」。田沢先生からお話をいただいた後、実際にヨガを体験しました。とても心地のいい時間でした。

訪問看護ステーションありがとうでは、定期的に田沢先生にお越しいただき、ヨガ教室を開催されているそうですよ。参加希望の方はご相談してみてください。高橋代表と工藤所長がぜひ来てくださいますとお話いただきました。



総会のお知らせ

岩手県訪問看護ステーション協議会総会を令和2年4月18日(土)に予定しています。総会の前には研修会も開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い致します。

会員募集

活動の趣旨に賛同し一緒に活動していただける、また活動を支援して下さる会員を随時募集しております。

入会方法

入会申込書(ホームページにあります)をダウンロードして記入の上、事務局に郵送してください。
会費の納入をもって会員と致します。会費納入先は申込用紙に記載しております。

会員のみなさま、岩手県訪問看護ステーション協議会ホームページをごらんになっていますか?研修会のお知らせなど随時更新しておりますので、検索してみてくださいね。

<http://houkan-iwate.com>



会費

- 正会員(訪問看護ステーション) 15,000円
- 特別会員(訪問看護に従事している
または従事していた個人で、この法人の事業に賛同する方) 8,000円
- 賛助会員(この法人の事業に賛同する団体又は個人) 5,000円

編集後記

令和2年。最初の広報誌発行ですが遅くなりました、すみません。暖冬で雪が少ないですね。新型コロナウイルスによる肺炎の発生でWHOは「緊急事態宣言」を発表しました。必要以上に慌てることなく、手洗いなど今まで以上に気をつけ、よく食べよく寝て免疫力を高め、自分自身の更なる健康管理に努めたいと思います。今年も宜しくお願いいたします。(鎌田)



一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会

〒028-3615 紫波郡矢巾町大字南矢幅7-445 TEL 019-613-4493 FAX 019-613-4494